

令和5年度「家庭教育力向上講座」実績報告書

提出日：令和 年 月 日

(1)	対象・対象者数		名
(2)	実施主体	学校・PTA	
(3)	PTA会長名		
(4)	実施日	令和 年 月 日 ()	
(5)	実施時間	(:) ~ (:)	
(6)	会場		
(7)	講座の詳細	学習テーマ・内容	【趣旨】 【テーマ・内容】 【内容の分類】 ※○印をつけてください。 心身の成長発達・親の役割・楽しい家庭づくり・その他
		学習方法	講演会・分散会・グループワークなどを記入ください
		講師・助言者	
		参加者数	保護者 名 児童生徒 名 教職員 名
		地域の方の参加	有 無 参加者数 名
		成果と課題	(1) 家庭教育という視点で、今回学んだこと(講演等から) ----- ----- (2) 家庭教育で大事に考えたいこと(参加者の声等から) ----- ----- (3) 家庭でこれから実践していきたいこと(参加者の声等から) ----- ----- (4) 事業実施の方法等でよかったこと・工夫したいこと ----- -----
		報告書記入責任者 [] 責任者連絡先 電話番号 (- -)	

「家庭教育力向上講座」実績報告書

提出日：令和5年10月26日

※記入例

(1)	対象・対象者数	学びの中学校PTA会員他	500名					
(2)	実施主体	長野市立学びの中学校PTA						
(3)	PTA会長名	長野市立学びの中学校PTA会長 長野 太郎						
(4)	実施日	令和5年10月19日（月）						
(5)	実施時間	14:00～16:30						
(6)	会場	長野市立学びの中学校 体育館及び各学級(教室)						
(7)	講座の詳細	<p>※「趣旨」及び「テーマ・内容」が計画書と特に変更が無い場合は、「計画書の記載と同じ」の記</p>						
		学習テーマ・内容	<p>【趣旨】中学生は今、何を考えどのような生活を送っているのか、親はどのように対応できるのかを考える。</p> <p>【テーマ・内容】 講演会演題「理想のわが子押しつけていませんか？」 ～子どもの心に寄り添うために、何をすべきか考えましょう。～ 講演会実施後、各学級で、子どもの心に寄り添い子どものよさを伸ばすための家庭教育のポイントについて、話し合いを実施する。</p> <p>【内容の分類】 ※○印をつけてください。 心身の成長発達 ○親の役割 ○楽しい家庭づくり・その他</p>					
		学習方法	<p>講演会・学級分散会</p> <p style="text-align: right;">講演会・分散会・グループワークなどを記入ください</p>					
		講師・助言者	長野県精神保健福祉センター 松本 花子先生					
		参加者数	保護者	280名	児童生徒	80名	教職員	25名
		地域の方の参加	○有		無		参加者数	30名
		成果と課題	<p>(1) 家庭教育という視点で、今回学んだこと(講演等から)</p> <p>親の理想を子どもに押し付けるのではなく、子どもの考えを聞くことが大切。親もたまには不便な生活をしてみることも必要。 子どもと一緒に五感を働かせる体験をしてみることが大切である。体験により、子どものよさを発見したり、子どもに生きる力を育てたい。 「子育てに手遅れはない」肩の力を抜き、親が心にゆとりをもち子どもに接したい。親が子育てから学ぶという姿勢をもつことも大切。</p> <p>(2) 家庭教育で大事に考えたいこと(参加した大人や子どもの声等)</p> <p>子どもには、多くの経験・体験をさせて、心の成長をさせると共に、創造力を発揮できる子どもを育てることの必要性を強く感じた。 自分が子どものとき体験していたことを、自分の子どもには体験させていない。体験の中から、子どものよさを見つけた。 家庭での食育も大事。朝食をきちんととる。できる限り、家族で一緒に食事をして、家族団らん、親子の心の交流の場を工夫したい。</p> <p>(3) 家庭でこれから実践していきたいこと(参加した大人や子どもの声等)</p> <p>ゲームを減らす。テレビを消す。「勉強しなさい！」と言わない。など努めていきたい。親の方から、一日の出来事など話をするように心がけたい。 他の子どもと比較せず、自分の子どものよさを認められるように、自分の子どもを見る目を磨き、一日に一つ以上子どもをほめたい。 背伸びをせずに、まず、親として今の自分にできることをしっかりと考えたい。子どもの心を理解できる親になりたい。</p> <p>(4) 事業実施の方法等でよかったこと・工夫したいこと</p> <p>分散会で、同じ悩みをもつ方と話をすることができてよかった。と感想があった。父親の参加が少なかった。参加が増えるように、時間等を工夫したい。 地域の方の参加があり、ありがたかった。有線放送や地域の回覧板など、地域の方の参加を今後も工夫したい。</p>					
報告書記入責任者		[長野 一郎]						
責任者連絡先		電話番号 (090 - 1234 - 5678)						